

受診者様各位

松本歯科大学病院健診センター
センター長 川 茂幸

【人間ドック コース及び検査内容変更のお知らせ】

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

松本歯科大学病院健診センターでは、皆様に快適で安心安全な健診をご受診いただくため、令和 7 年度より人間ドック コース及び検査内容を一部見直し、変更を行います。

受診者様にはご迷惑おかけいたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

●人間ドックコースの再編【改定日：令和 7 年 4 月 1 日】

Ⅰ泊ドック	➡ Ⅰ泊ドック(プレミアム)	※名称変更、検査内容変更
	➡ Ⅰ泊ドック(ベーシック)	※新設
Ⅰ日ドック(Aコース 74,800 円・Bコース 55,000 円)		
	➡ 脾臓ドック(Aコース 72,600 円・Bコース 52,800 円)	※名称変更、検査内容変更、料金変更
半日ドック	➡ 半日ドック	※変更なし
脳ドック	➡ 脳ドック	※変更なし

検査内容やオプション検査の追加等に、より柔軟に対応するためⅠ泊ドック(ベーシック)を新設いたしました。(プレミアム)よりもリーズナブルに設定することで、ご利用しやすくなりました。

●検査内容の変更【改定日：令和 7 年 4 月 1 日】

胸部(肺がん)CT,子宮がん検診をオプション項目とします➡Ⅰ泊ドック

胸部(肺がん)CT をオプション項目とします ➡脾臓ドック(Aコース・Bコース)

Ⅰ泊ドック、脾臓ドックは、胸部(肺がん)CT 検査を基本項目からオプション項目に変更いたしました。

胸部(肺がん)CT 検査は、高危険群以外は、毎年受診しなくてもよいと学会等でも定められています。これは、受診による利益(癌の早期発見等)・不利益(放射線被曝、偽陽性・偽陰性等)を鑑み、定められています。表を目安に、ご自分が受ける時期を確認し、適切にご受診ください。なお、危険因子や心配な場合などはその限りではありません。

Ⅰ泊ドックは女性の子宮がん検診を基本項目からオプション項目に変更いたしました。

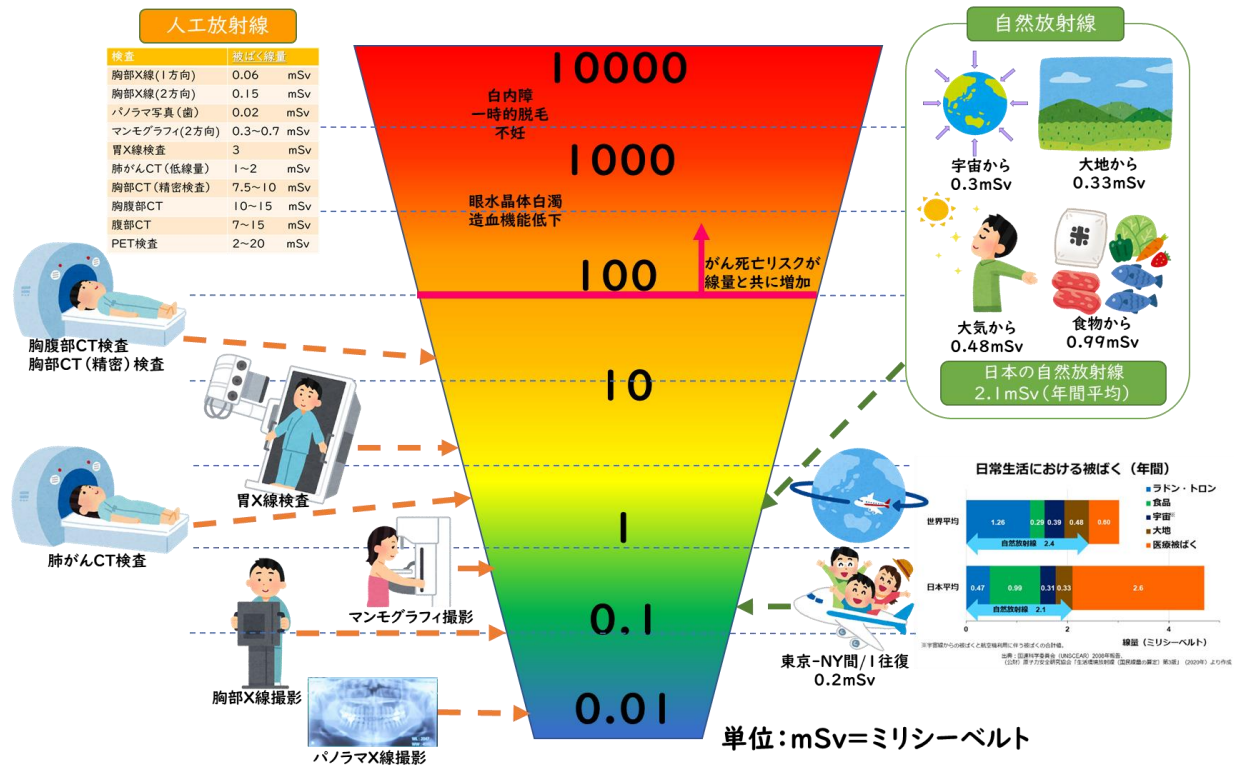
当センターでは、子宮がん検診は週 1 回の実施となっております。基本項目内の場合、日程や健診スケジュールの調整が難しく、柔軟に対応するためにオプション項目といたします。

●オプション検査

新規追加：アレルギー検査(39 項目)(料金 15,000 円)

廃止：ダイエット遺伝子分析、アルコール感受性遺伝子分析を廃止いたしました。

身の回りの放射線被曝量

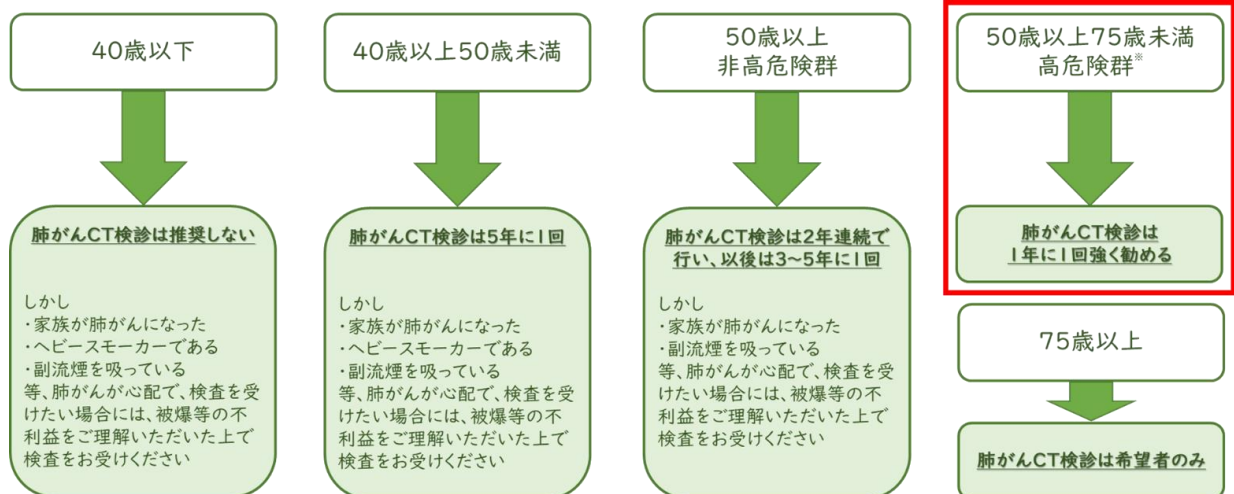


治療や検査による放射線被曝を**医療被曝**といいます。日本は世界と比較すると医療被曝の割合が多くなっています。個々の検査による放射線被曝は、微量のため問題がないことがほとんどです。しかし、いろいろな検査を何度も繰り返し実施することで被曝量も増えていきます。微量な被曝量はがん発生との関連ははっきりしていませんが、100mSvを超えると体になんらかの影響を及ぼす可能性があります。

検査を行うことにより病気の早期発見や診断の確定、治療効果の確認を行うことができるという有益性があります。むやみな検査はするべきではありませんが、必要な検査については被曝の不利益より有益性が十分に大きいと考えられます。

肺がんCT検診の受診の目安

引用:CT検診精度管理ガイドライン(第1版)



**肺がんCT検診は毎年受ける必要はありません
ご自分がどこにあてはまるかを確認して
適切な肺がんCT検診を受診しましょう**

※高危険群とは
喫煙指数(ブリンクマンインデックス)600以上の喫煙者(含過去喫煙)
喫煙指数=1日に吸う(吸っていた)タバコの本数×喫煙年数